



## 部長通信

第8号

2017年2月発行

主題 出会い、ふれあい、響きあい、前へ進もう

副題 ワイズライフを楽しもう

2016-2017 中部部長 川口 恵  
(名古屋クラブ)

### 2月の西日本区強調月間 TOF CS FF STEP for All

福島貴志 地域奉仕・環境事業主任 (熊本スピリッツクラブ)

多くの方々がそれぞれの献金に参加する事ができるよう、それぞれの献金の意義を確かめ合い、そしてその心遣いと思いが、社会を変える一歩に繋がります。献金にご協力ください。先人が歩んだ道を私たちワイズメンが次世代へ。

中部の皆様、1月は寒い日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。

大寒のころは本当に寒くて、春の訪れが待ち遠しいです。

2月にはいると立春になり、暦の上では春の始まりです。まだ気温は寒いですが、光は明るくなっていくように思います。

2月は、東西交流会、ピンクシャツデーなどの催しがありますので、暖かくしてお出かけください。

2月号の記事は、1月の津クラブ新年もちつき奉仕、谷川書記による名古屋クラブ1月例会報告、直前部長のスキーリーダー報告です。また、2月から3月は献金の締切がありますので、献金の用途について報告と、後期半年報の集計結果についてお知らせします。

1. 津クラブ新年もちつき奉仕 (1月14日)
2. 名古屋クラブ1月例会 (1月10日)
3. スキーリーダー報告
4. 献金の用途報告
5. 後期半年報集計結果について
6. 2月以降の中部の行事について
7. 周年行事、東西交流会、西日本区大会、アジア大会

各クラブ活動の詳細は中部ホームページに掲載の各クラブブリテンをご覧ください。

(中部ホームページ URL <http://www.ys-chubu.jp/main/index01.html>)

#### 1. 津クラブ新年もちつき奉仕

新年餅つき大会

亀野 貞 (津クラブ会長)

津クラブの新年のスタートは聖マッテア障害者特別養護施設における餅つき大会から始まりました。このもちつき大会は十数年ほど前から恒例になっており、入所者のみなさんも楽しみにしてい

るとのことです。当日は小雪がちらつく寒い日でしたが、雪が積もること無く、津クラブのメンバー3名、メネット・コメット2名、更に、川口中部部長、谷川中部書記様にも参加していただきました。翌日の朝は銀世界でしたので幸運に恵まれたラッキーデーでした。



餅つきでは「よいしょ」の掛け声で始まり、施設のスタッフに極めて馬力のある人物がいて（元ワイズメンバー）杵をリズムカルに振り回し、ほぼ1人で10うすをついてしまいました。ワイズメンバーはつき上がった餅をちぎって黄な粉餅、あん餅、大根おろしにまぶしトレーに分けました。食事サポート担当のスタッフが、車いすの入所者の方に、一つ一つハサミで細かく切ってゆっくり・丁寧に食べさせてあげていました。施設ではノロウイルス、黄色ブドウ球菌等の予防に気を配り、マスク、手洗いを励行しました。子供たちは餅つきの会場へは来なくて出来立ての餅を届けてもらいおいしく食べていました。喜んでもらえるプログラムを末永く継続できたらと思っています。

施設ではノロウイルス、黄色ブドウ球菌等の予防に気を配り、マスク、手洗いを励行しました。子供たちは餅つきの会場へは来なくて出来立ての餅を届けてもらいおいしく食べていました。喜んでもらえるプログラムを末永く継続できたらと思っています。

## 川口 恵

津クラブのもちつきでは、施設に入所されている方は、ワイズのメンバーがもちつきにくることを心待ちにされており、津クラブメンバーも手慣れた様子で、ついた餅を一口大にちぎってあんななどをまぶしていました。谷川書記と私は、温かい心のこもったおもちをいただきました。

施設では10うすついて、入所者、デイサービス来られる方、隣接する児童福祉施設にもふるまわれます。

## 2. 名古屋クラブ1月例会の卓話より

「 善意が人を困らせる 」

中部書記 名古屋クラブ 谷川 修

今月の名古屋クラブの第一例会は、児童養護施設「南山寮」の山田勝己施設長による「逆風で生きる子どもたち～児童養護施設で育つということ～」というお話でした。今の子どもたちは、ほとんど、どの子どもも親による虐待を受けているなど、様々な新しい発見をさせてくれる内容でした。その話のなかで、最も印象に残ったことのひとつが、クリスマス時期になると ケーキがどっさりプレゼントされる、それが半端な数ではなく、大きな1個のケーキが一人あていくつにもなり、困ってしまうというお話でした。贈る側は善意のつもりなのですが、相手の事情、状況に思いが至らず、似たような“善意が人を困らせる”ということが世の中にはよく起こっているようです。典型的なこととして、災害被災地への物資の提供もそうです。大量に送られてくる提供物資、善意の塊と思えば、処分するわけにもいかず、倉庫がいつまでたっても満杯状態ということが往々にして起こるようです。何より、贈られる側が自分のところの事情が一番良く分かっているわけで、彼らが必要なものの調達に自由に使えるという意味では、現金が何より一番のようです。贈る相手側のことに思いを馳せず、自分の都合というのでしょうか、それだけを頼りに贈って自己満足している、この状況からなかなか抜け出せないというケースが残念ながら多い

ようです。せめて、ワイズメンズクラブではそんなことがないように、きちんと相手にとって良いという善意の表し方を見つけて、奉仕したいものです。そのためには、直接、相手の事情を理解する、そのために、相手側とお話することが何より大切ではないでしょうか。「南山寮」の施設長を迎えての卓話は、地域奉仕として 南山寮の子どもたちを潮干狩りに招待したことから、もっと南山寮の子どもたちの実情を理解しようと、その機会が持たれたことです。今年も潮干狩りへの招待を名古屋クラブでは計画しています。潮干狩りは、なかなか施設では体験させることのできないプログラムということで、歓迎されるプログラムということでした。今回の卓話により、より多くのメン・メネットが 潮干狩り招待の意義を理解し、参加への意欲を高め、子ども達との交流が深まることになることが期待されます。

### 3. スキーキャンプリーダー報告

「昔の名前で出ています。」



名古屋グランパスクラブ 荒川恭次

名古屋YMCAでは夏季の緑の大自然の中で行うキャンプと、冬季の真っ白な雪の中で行うスキーキャンプがあります。これまで夏季キャンプはオープニングワーク・クロージングキャンプ等で支援活動を行ってきましたが、冬季キャンプは毎回ロケーションが固定せずいろいろなスキー場で開催されてきたので支援の対象とはなっていませんでした。昨シーズンに名古屋YMCAより手伝って欲しいとの依頼があり参加したのがきっかけで、今シーズンは既に2回のキャンプに参加しました。夏季キャンプとの大きな違いはワイズでの参加ではなくリーダーの立場で参加です。子どもたちの生活指導を行う生活班リーダーとスキー指導を行うスキー班リーダーがありますが、年齢と体力を考慮した記録班リーダーとしての参加です。スキー班リーダーは子どもたちのスキー指導で写真撮影時間はありません。フリーのスタッフはスキー班レベルから外れた子供の面倒とか具合の悪い子供の介抱とか忙しく、とても写真を撮る時間はありません。そこでスキー経験豊富で時間のある

（暇な）老人に声がかかった次第かな。これは一昨年



年に開催された全国リーダー研修会で、御岳日和田キャンプ場での3泊4日の支援サービスがきっかけとなり、YMCAスタッフ、リーダー達との距離が縮まった結果、気楽に声がかかったからと自己解釈しています。そうは言っても、広大なゲレンデに常に動き回るスキー班を追いかけ写真撮影するのはスキー技術と体力が要求されます。ワイズの新しいYMCA支援の方法として、全リー研から始まったYMCAプログラムの中に入っての支援は、今後他のクラブへも広がればと思います。スキー技術と体力と時間のあるワイズはぜひリーダー名で参加支援してください。因みに私のリーダー名は「ギックリ」です。由来は学生の頃のキャンプリーダー名です。

年

#### 4. 献金の使途について

3月15日に献金の締め切りがきます。献金の使途は各事業通信にて報告されており、また区報にも報告されていますので、ご存じと思いますが、今回は、ロールバックマラリアとTOF 献金の使途について報告します。

ロールバックマラリアは、マラリア撲滅のための献金です。

福島主任の地域奉仕環境事業通信第1号（2016年7月23日）より国際ワイズメンズクラブ（YMI）が国際赤十字・赤新月社連盟（IFRC）と効果的なパートナーシップを持つことで、力を発揮しています。



（写真は蚊帳を受け取る子供達）

2008年、YMI と IFRC は、シエラレオネで25,000張りの蚊帳を配布し、2010-2015の間に、IFRC は YMI のパートナーとして受け取った資金で蚊帳をシエラレオネ、ケニア、リベリア、インドで配布しました。この期間65000張りの蚊帳を購入し配布するために50万スイス・フランを募金しました。マラリアは地球規模の緊急課題です。

#### TOF の使途について

こちらは、2015-2016の使途が2015-2016ワイズメンズワールド第1号に記載されています。（そのまま転記します）

- ◆ミャンマー・カチン州、Myitkyina で実施される APAY, YMCA シンガポール・ベータクラブ提案のミャンマー・カチン薬物リハビリプロジェクト。
- ◆パレスチナ・東エルサレムで実施される東エルサレム YMWC とスウェーデン区提案のプロジェクト東エルサレムユース・ポテンシャルズ
- ◆ウルグアイ・モンテビデオの辺境地域で実施されるモンテビデオ YMCA と Y サービスクラブの実施するプロジェクト、教育格差を埋める社会統合のための橋。
- ◆インド・ケララ州で実施される YMCA フォート・コチとコーチンウエストワイズメンズクラブのプロジェクト、女性の能力・権限強化プログラム、&ユース・資源センター。
- ◆エクアドル・カントン・クイント・ピチンチャ州で実施される YMCA クイントとエクアドルクイント Y サービスクラブのプロジェクト、創造的テクノロジー訓練校
- ◆インド・ケララ州アーナクラムの YMCA エアラピュラムとエアラピュラムワイズメンズクラブの共同プロジェクト。自営によるユースと女性の権限・能力強化。

5. 後期半年報集計結果について

西日本区から後期半年報集計結果が発表されました。

期首比 52 名増加、1 年前比 16 名増加です。

京都部は新クラブチャーターもあり、過去最高の 513 名です。九州部も 286 名で 6 月のチャーターを考えると 300 名超えそうとのこと。西中国部も頑張っ期首 74 名から後期 81 名と増加し、増加率は 9.4%と一番高い増加率です。

ちなみに中部は期首 97 名で始まり、後期は 94 名です。中部は減少傾向が続いています。

	中部	びわこ	京都	阪和	中西	六甲	瀬戸山陰	西中国	九州	合計
期首	97	108	481	133	137	131	64	74	269	1,494
後期	94	109	513	133	135	133	62	81	286	1,546

6. 2 月以降の中部及び各地の行事について

2 月 22 日（水）：ピンクシャツデー（YMCA 主催）

3 月 11 日（土）：名古屋 YMCA チャリティウオーク

主 催：名古屋 YMCA

協 力：ワイズメンズクラブ国際協会名古屋地区連絡会

集 合：午前 10 時地下鉄名城線東別院駅②出口

申込み：3 月 4 日（土）までに

申込先：名古屋 YMCA ボランティアセンター電話（052-757-3331）または FAX（052-757-3332）

コース：杉原千畝人道の道

3 月 18 日、19 日（土・日）会長主査研修会

場 所：大阪コロナホテル（最寄駅は新大阪）

次期中部部長中部は山内ミハルメン（金沢クラブ）です。次期クラブ会長・主査の皆様ご予定ください。

3 月 20 日（祝）：名古屋地区リーダー感謝会

主 催：名古屋 YMCA

南山 YMCA 午後 4 時半～

（担当スタッフ遠藤さんより）

2 年前から名古屋 YMCA 全体で行っているリーダー感謝会が今年度も行います。

リーダー感謝会では、今年度のリーダー全員の働きに感謝し、大学を卒業するリーダーたちを社会へ送り出す会でもあります。

昨年度はワイズの方のお力をいただき、温かくておいしい食事をご用意いただきました。

YMCA に関わる多くの方に送り出されていたリーダーたちは、OBOG となった今も日和田や YMCA のプログラムや行事に積極的に参加してくれています。

今年度もリーダー、ワイズの方々、スタッフで会を作り上げたいと考えています。

4月8日（土）～10日（月）：東日本大震災復興応援ツアー

主催：名古屋グランパスクラブ 問い合わせはグランパスクラブ（阿部君）まで。

震災の翌年から毎年開催している復興応援ツアーです。本ツアーはグランパスクラブだけではなく、中部はもちろん西日本区各地から多数の参加者が東北の被災地を訪れます。航空券の予約もあり申し込みは早めに、参加希望の方はグランパスクラブ阿部君までお願いします。

5月27日（土） 第3回中部評議会 :

例年より少し早いのですが、今年は西日本区大会が6月10日、11日と行われますので、各クラブの皆様からの活動報告、ご意見をうかがって西日本区大会に臨みたいと思いますので、5月末とさせていただきます。（1月号に掲載。今回再掲）

## 7. 周年行事、東西交流会、西日本区大会、アジア大会

### 周年行事案内

2月11日（祝土）大阪なかのしまクラブ20周年記念例会

ホテルグランヴィア大阪 11時～登録費10,000円申込は杉浦会長まで 締切1月20日

4月1日（土）長浜クラブ30周年記念例会

北ビワコホテルグラッツイエ 12時半～登録費8,000円 申込は伊藤文訓メンまで

4月15日（土）彦根シャトークラブ35周年記念例会

エクシブ琵琶湖 17時～19時45分 登録費10,000円、申込は鈴木康夫メンまで

5月14日（日）名古屋東海クラブ50周年記念例会

マリエカリヨン名古屋（出雲殿グループ）12時30分～16時まで 登録費10,000円

### ワイズメンズクラブ東西交流会

2月4日14時～2月5日昼まで

東山荘（御殿場市） 先着400名

10年ぶりの東西ワイズ交流会です。冬の御殿場は少し寒いのですが、富士山もきれいに見えます。いろいろなプログラムを計画しています。DBC交流の機会、ダンス、東西ワイズ対抗戦なども。ぜひご参加ください。なお、詳細なプログラムと申込み方法は各クラブ会長宛に案内が届いており、西日本区ホームページにもアップされています。

### 第20回西日本区大会

6月9日（金）前夜祭 菊池温泉（美人の湯と熊本産グルメのタベ）

6月10日（土）～11日（日）

10日大会会場 菊池市文化会館（バス送迎あり）、菊池市亘32

懇親会 ホテル日航熊本 熊本市上通町2-1

11日大会会場 ホテル日航熊本

### 第27回アジア・パシフィック地域大会

2017年7月21日（金）～23日（日）

タイ・チェンマイ

※ユースコンボケーションは、7月19日～23日 タイ・チェンマイYMCA

アジア地域とパシフィック地域が一つになり、アジア・パシフィック地域となりました。